



# 第54回 東日本学生選手権トラック自転車競技大会

2014年5月10日(土) 11日(日) 泉崎国際サイクルスタジアム (周長 333.3m)

主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (公財)日本自転車競技連盟 / 運営協力: 福島県自転車競技連盟  
協賛: (公財)JKA (一社)日本競輪選手会 (社)全国競輪施行者協議会 株式会社パールイズミ  
ブリヂストンサイクル株式会社

Comunique No.2

2014年4月21日

チーフコミッサー 荒井純一

## 1. 男子ポイントレース・スクラッチのゼッケンについて

大会受付時に配布するゼッケンとは別に、ポイントレースおよびスクラッチでは、専用ゼッケン(プログラムのポイントレース頁、スクラッチ頁に記載の選手番号)を使用します。予選、決勝の各レース召集時に配布しますので、各レース参加選手は、間違い無いように付けるようにして下さい。また、フレーム番号を配布するので、フレーム前方左側にテープ等で取り付けて下さい。

## 2. タイム計測種目の計時について

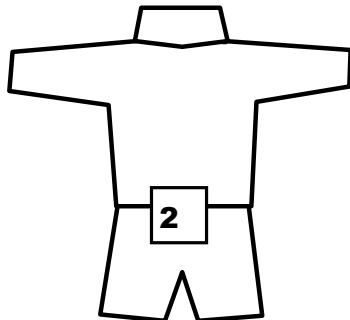
本大会では、タイム計測種目の計時に電子計時を使用します。各自出走順になりましたら、速やかに各自のペダル位置を合わせて、発走担当の役員へ自転車を渡して下さい。また、ウォーミングアップ、クールダウンの走行は、内側の練習用走路のみとします。また、競技場内よりタイム通知等ができるチーム員は1名のみとしますので、役員の指示に従って下さい。

## 3. レース出場選手の協力義務について

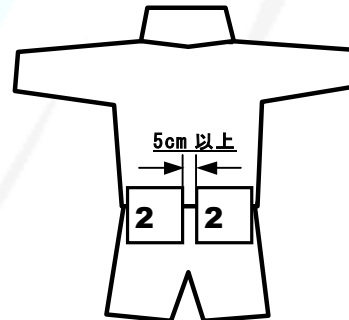
次の走者は、前のレース終了までには、スタート地点付近にて待機するようにして下さい。著しく遅れた選手、他の選手と同時にスタート位置に付けない選手は、レースから除外します。

## 4. ゼッケン位置、返却について

ゼッケンの取り付け位置は下図の通りとする。なお、ゼッケンをつける際の安全ピンは各校にて用意して下さい。また、大会終了後は必ず各校まとめて、速やかに大会本部まで返却して下さい。なお、ゼッケンの紛失、未返却にはペナルティーを課しますので、十分に注意して下さい。



1kmTT、500mTT  
パーシュート競技



左記以外のすべての種目  
(200mFTTを含む)

5 空気抵抗を減じるなど競技者能力に影響をあたえるため、あるいは競技者の身体を強制するため (圧迫、引張、支持)の、付加的な衣類または物は禁じる。(2014JCF規則第8条6項)



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。  
レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>



# 第54回 東日本学生選手権トラック自転車競技大会

2014年5月10日(土) 11日(日) 泉崎国際サイクルスタジアム(周長 333.3m)

主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (公財)日本自転車競技連盟 / 運営協力: 福島県自転車競技連盟

協賛: (公財)JKA (一社)日本競輪選手会 (社)全国競輪施行者協議会  
ブリヂストンサイクル株式会社

株式会社パールイズミ

Comunique No.2

6. トラック上にいる間は、競技者は常に自転車をしっかりとコントロール下におき、ハンドル(あるいは延長部)上に少なくとも片手を置いていなければならない。これに違反した競技者には警告を与える。(2014JCF規則第63条)

## 7 男子ポイントレース

予選2組、各組上位10名が決勝に進出する。

## 8. 男子スクラッチ

予選2組を、距離7キロ(21周)で行う。各組上位8名が決勝に進出する。

## 9. ケイリン

準決勝から各組上位3名が決勝へ、下位3名は7~12位決定戦に進出できる。

日本が生んだ世界のスポーツ



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。  
レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>